

○文教福祉常任委員会

1. 委員構成（7名）

【～令和3年12月17日】

委員長 木村喜一 副委員長 長津智之
委員 小川賢治、長島幸男、幡谷好文
植木弘子、香取憲一

【令和3年12月17日～】(令和4年4月25日補充)

委員長 村田春樹 副委員長 島田清一郎
委員 市村文男、福島ヤヨヒ、谷仲和雄
鈴木俊一、山崎晴生



【令和3年12月17日～】

2. 所 管 4部12課

教育委員会、文化スポーツ振興部、保健衛生部、福祉部

3. 審議内容（20件）

付託案件	件数	審議結果			
条 例 案	5件	可決すべきもの	5件	否決すべきもの	0件
補正予算案	12件	可決すべきもの	12件	否決すべきもの	0件
その他議案	2件	可決すべきもの	2件	否決すべきもの	0件
請願・陳情	1件	採択すべきもの	1件	不採択すべきもの	0件

4. 所管部署の主な実施事業

(1) 小学校建設事業(学校規模配置適正化事業含む) (経過と事業計画)

「地域的な特性への配慮」と「子どもたちにとって望ましい教育環境」という観点から「小美玉市立小中学校規模配置適正化実施計画」を策定し、この実施計画に基づき小中学校の規模・配置の適正化への取り組みを進めてまいりました。



小川北義務教育学校

開校年月	新学校名 (対象校)	議決日	
令和4年4月	小美玉市立小川北義務教育学校 (野田小・上吉影小・下吉影小・小川北中)	R2.9.3予算 R2.10.23契約	開校

(2)小中学校情報教育支援事業

(R3当初予算議決R3.3.18)事業費 79,725 千円

(R4当初予算議決R4.3.25)事業費 75,215 千円

国が進めるGIGAスクール構想に基づいて、小・中・義務教育学校の児童生徒に学習用端末を1人1台配備し、さらにはクラウドを活用することで、個別最適化された学びと協働的・探究的な学びを推進し、子どもたち一人ひとりが自分の力を最大限に発揮し、伸ばしていく質の高い教育の実現に繋ぐとともに、感染症や災害等による学校の臨時休業の間中も切れ目ない学習環境の充実を図っています。



学習用端末を使った授業

(3)新型コロナウイルスワクチン接種事業

(R3当初予算議決R3.3.18)事業費 159,251 千円

(R4当初予算議決R4.3.25)事業費 138,179 千円

新型コロナウイルス感染症に係るワクチン接種を、速やかに市民の方が接種できる体制を整え、新型コロナウイルス感染症の収束に努めています。



ワクチン接種

(4) 生活支援事業

(R3当初予算議決R3.3.18)事業費 19,463 千円

(R4当初予算議決R4.3.25)事業費 18,752 千円

日常生活上援助を必要とする「ひとり暮らし高齢者」等に対し、除草や枝払い・家事援助などを行う軽度生活援助事業や、緊急時の通報のため緊急通報装置設置事業を行っています。

また、自動車運転免許を持っていない70歳以上の方などに対しタクシー利用料金の一部を助成する外出支援サービス事業について、1枚500円の利用券を年間42枚まで交付(1回の乗車につき3枚まで利用可能)することで、通院や日常生活用品購入などの外出を支援しています。

(5) 旧橘小学校跡地整備事業

(R3当初予算議決R3.3.18)事業費 19,463 千円

(R4当初予算議決R4.3.25)事業費 16,973 千円

旧橘小跡地整備事業基本計画に基づき、小川運動公園を補完する施設を整備するための測量調査・実施設計を行い、多目的広場として利活用を図り、地域の子どもたちから高齢者までの多世代が集うスポーツ・健康増進の拠点、市民交流の場として活用を図ります。